

特集 イチオシ！ 市内の城館めぐり

市内にあった城や館というところ、

黒羽城や大田原城（龍城公園）、佐久山城（御殿山公園）をまず思い浮かべるのではないでしょうが、現在、これらは公園として整備されており、身近な存在としてイメージされると思います。

しかし市内には、ほかにも多くの城館跡があり、大田原市が把握しているだけでも59か所あります。

今回は59か所の城館跡の中から、選りすぐりの5件をご紹介します。

白旗城（余瀨）

- 築城年…心永年間（1394～1428）頃
- 築城者…大関増清（諸説あり）
- 城主…大関家

白旗城は、室町時代に大関増清が築いたといわれる山城です。大関家が、戦国時代の天正4（1576）年に黒羽城に移るまで本拠としました。現在は市指定史跡となり、曲輪（人工的な斜面や堀などで守られている広場）跡や堀跡が遺っています。

ちなみに白旗という名前は、源義経が平泉から兄・頼朝のもとに馳せ参じる際、山に白旗を立てて軍勢を集めたことに由来します。そして、この時参陣したのが那須十郎為隆と与一的那須家兄弟であったといえます。

また、白旗城のある余瀨という地名は、軍勢を「寄せ（↓よせ）」集めたことに由来するといえます。

「オススメポイント」

北那須の雄・大関家が黒羽城に移る前に使っていた城です。城の東側には、芭蕉も訪れた鹿子畑翠桃邸跡があります。城の南側には与一が屋島合戦の後に矢竹を奉納したという直籠神社もあります。

▼ 駐車場：あり（若干数）
※道の駅那須与一の郷や那須神社から徒歩約25分

▼ 案内板：あり（駐車場付近） ▼ 史跡内は私有地のため、立ち入りはご遠慮ください。



大関家が記録した白旗城の絵図
（『多治比系伝』巻十、黒羽芭蕉の館所蔵）

大田原城跡（龍城公園）の桜

特集

トピックス

健康
おわたわら塾

子育て

健康 福祉

年金 国保

税

暮らし

文化・教養

スポーツ

産業・雇用

教育

イベント

地域のひろば

スナップ
おわたわら

高館城（大輪）

● 築城年…平安時代末期(?)
 ● 築城者…那須資隆(諸説あり)
 ● 城主…那須家、川田家(諸説あり)

高館城は、標高約300メートル、那珂川からの高さ約100メートルという急峻な地形に築かれた山城です。築城者は、那須与一宗隆の父・資隆といわれています。ちなみに与一は、高館城で生まれ育ったともいわれています。現在は、堀跡や曲輪跡が遺っています。また、本丸跡は公園として整備されています。

【オススメポイント!】

本丸跡からは、那珂川や那須野が原を見渡すことができます。
 那須野が原を眺めるスポットという御亭山(こてやさん)が有名ですが、この高館城からの絶景もおススメです。

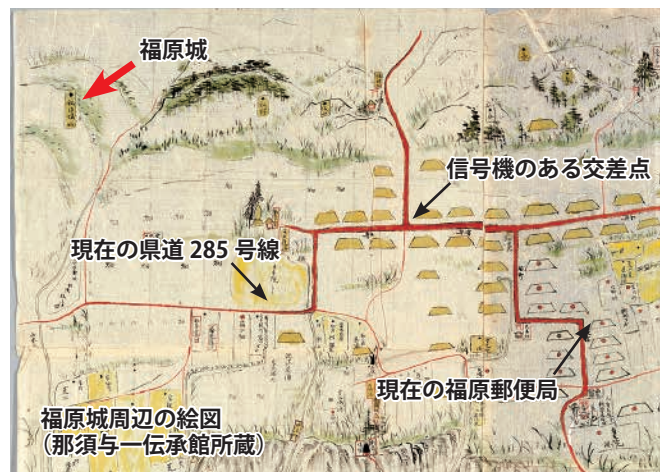
▼ 駐車場…あり(本丸跡手前) ▼ 案内板…あり(本丸跡)



高館城本丸跡(ミニ展望台)から見た西側の風景



本丸跡は公園になっています



福原城「要害城」(福原)

● 築城年…不明(戦国時代?)
 ● 築城者…不明
 ● 城主…那須家

福原城は箒川右岸の丘陵に築かれた山城で、お城山とも呼ばれています。上那須家(かみなすけ)与一の末裔で那須家の本家が滅亡した場所ともいわれています。現在は、堀や曲輪跡などがきれいな状態で遺っています。特に本丸南側の深い堀は、黒羽城や大田原城に劣らないほど雄大です。

【オススメポイント!】

近くには、北岡城跡や与一の墓(那須氏墓碑)、福原八幡宮、金剛寿院、愛宕山(那須与一の碑)など、与一や那須家ゆかりの史跡や古社古刹がたくさんあります。これらは、歩いて1〜2時間程度で見学できます。

▼ 駐車場…なし ▼ 案内板…なし

▼ 史跡内は私有地のため、立ち入りはご遠慮ください。

水口館 (町島)

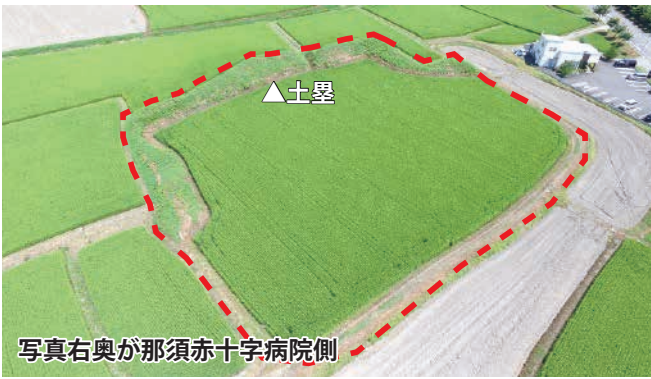
- 築城年…不明(戦国時代前期?)
- 築城者…大田原康清(諸説あり)
- 城主…大田原家

水口館は、戦国時代の前期頃に作られたと伝わる館です。戦国時代中頃の天文12(1543)年ないし天文14(1545)年に大田原資清が大田原城を築くまで、大田原家の本拠として使われたといえます。現在は、那須赤十字病院の北側に土塁(土を盛った防壁)が遺っています。

【オススメポイント!】

大田原家の由緒にも関わる場所として、大変重要な場所です。また、東側約400メートルの場所には、光真寺に移る前の大田原家の墓所もあります。

- ▼ 駐車場: なし
- ▼ 案内板: あり(葉局の敷地の側)
- ▼ 史跡内は私有地のため、立ち入りはご遠慮ください。



写真右奥が那須赤十字病院側



大田原家の墓所

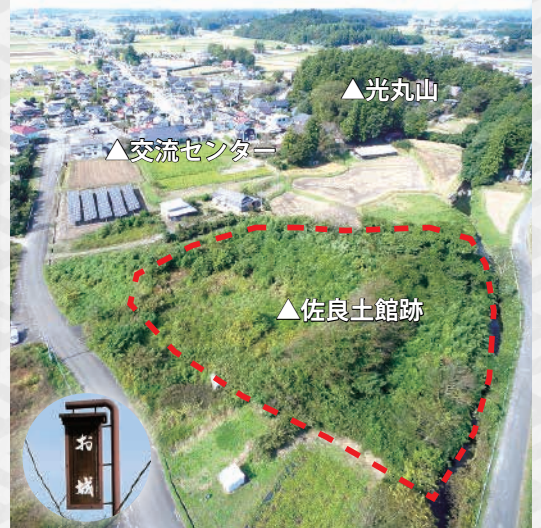
佐良土館 (佐良土)

- 築城年…不明(戦国時代?)
- 築城者…不明
- 城主…佐良土家、那須家(諸説あり)

佐良土館は、佐良土多目的交流センター(旧湯津上村役場)の東約200メートルの場所にあった館です。天正18(1590)年、那須家の当主・資晴は、豊臣秀吉に逆らったため領地を没収され、居城の烏山城から追放されました。烏山城を去った資晴は、この佐良土館に入りました。現在は、堀跡や土塁が遺っています。

【オススメポイント!】

戦国時代の土塁を間近で見ることが出来ます。近くには、なかがわ水遊園や光丸山もあります。また、佐良土地区では、各所に屋号の看板を掲示しています。ぜひ、「お城」と書かれた屋号も探してみてください。駐車場: なし(佐良土多目的交流センターから徒歩約3分) 案内板: あり(土塁の前) 史跡内は私有地のため、立ち入りはご遠慮ください。



街道沿いには屋号が並んでいます

おわりに

寒い冬が終わり、暖かくなってきました。この機会にぜひ、市内の城館めぐりはいかがでしょうか?



【テーマ展】

「徳川家康と大田原城」

- 日程: 4月29日(土)〜6月18日(日)
- 場所: 那須与一伝承館

【パネル展】

「絵図と現況写真で巡る黒羽城跡」

- 日程: 4月22日(土)〜5月14日(日)
- 場所: 黒羽芭蕉の館

※詳細は、広報おたわら今月号 19〜20ページをご覧ください。

TEL 0287(20)0220

問 那須与一伝承館

徳川家康と大田原城

4.29.6.18.

大田原城・黒羽城の展示会開催